

2016年度 通常総会資料

第1号議案 事業報告書

当法人の定款に基づき、以下の事業を実施致しました。

＜事業1 クラブスポーツ運営事業＞

①ヴィクサーレ沖縄FC活動（下記は、主な大会結果のみを掲載）

～ヴィクサーレ沖縄FCジュニアユース（中学生年代）～

◇九州クラブユース（U-15）デベロッパサッカー大会	準優勝
◇2016第7回九州ユース（U-15）サッカーリーグ	準優勝
◇沖電工杯第50回沖縄県サッカー祭り（C組）那覇地区	優勝
◇平成28年度第50回沖縄県ユース（U-15）サッカー選手権大会	優勝
◇第22回MIYAZAKICUP九州中学サッカー大会	第3位
◇第10回九州クラブユース（U-13）サッカー大会	準優勝

～ヴィクサーレ沖縄FCジュニア（小学生年代）～

◇おきぎんJカップ第38回沖縄県ジュニア8人制サッカー（U-12）大会	準優勝
◇第17回桑江朝幸杯沖縄県トレセン大会	優勝
◇フジパンCUP第47回九州ジュニア（U-12）サッカー大会	第3位
◇第11回沖縄ファミリーマートカップ沖縄県ジュニア（U-11）フットサル大会	第3位
◇第36回新報児童オリンピック少年サッカー沖縄県大会（4年生以下）	準優勝
◇第40回全日本少年サッカー大会沖縄県大会	準優勝

～ヴィクサーレ沖縄FCナビータ（女子）～

◇JOCジュニアオリンピックカップ第19回全日本女子ユースサッカー選手権	全国出場
◇第21回九州女子ユース（U-15）サッカー選手権大会沖縄県大会	優勝
◇JAおきなわ杯争奪第26回沖縄県女子サッカー選手権大会	優勝
◇第7回全日本女子ユース（U-15）フットサル大会	優勝
◇KBC学園杯争奪第27回沖縄県女子サッカー選手権大会	優勝
◇平成28年度第20回九州女子ユース（U-18）サッカー選手権大会	優勝
◇平成28年度第19回九州女子サッカーリーグDiv2	第3位
※平成28年度第19回九州女子サッカーリーグ入替戦を勝利し、九州1部リーグに昇格。	

②ナビータの活動について

ナビータは、「沖縄銀行様」「リウボウグループ様」「沖縄ファミリーマート様」「琉球新報様」を筆頭に地元企業のスポンサードを受け、将来のなでしこリーグ参入を目指し、九州女子サッカーリーグ（Div2）への出場、2016プレナスチャレンジリーグ入替戦予選大会へ出場しました。

※九州リーグ入替戦を制し2017年度九州女子サッカー1部昇格を決めました。



③オキコカップU-11サッカーリーグの開催

スポーツ振興くじ助成金を受けて「オキコカップU-11サッカーリーグ」を開催し、720名の選手に参加して頂きました。



＜事業2 スポーツ指導者養成事業＞

指導者としての経験・見識を深め、指導体制の充実を図ることを目的に、「2016年 JFA 公認 C 級コーチ U-12 養成講習会」へ当団体所属 具志堅海里が参加し資格承認を受けました。

那覇市トレーニングセンターU-12スタッフとして当法人所属の久場友弥を派遣しました。若手指導者2名を採用し育成に取り組みました。また、保育園・幼稚園や児童クラブなどへ指導者3名を派遣し、指導技術向上や経験見識を広めることに寄与しました。

那覇市真和志地区の指導者を対象に「GKコーチ勉強会」を開催し、10名の方に参加して頂きました。



＜事業3 社会福祉・ボランティア事業＞

①社会福祉事業

「沖縄ファミリーマートPresents熊本震災復興支援チャリティーマッチ」と称して、「ヴィクサーレ沖縄FCナビィータ v s 益城ルネサンス熊本FC」のチャリティーマッチを開催しました。

入場料の50%と大会収益の一部を義援金とし、併せて会場内に募金箱を設置させて頂きました。その合計を一般社団法人沖縄県サッカー協会、一般社団法人熊本県サッカー協会を通じて熊本県のサッカーファミリーへ寄付しました。



②ボランティア活動の実施

公共施設の美化と緑化に貢献する人を育成する目的で、清掃ボランティア活動を実施しました。（全10回）

実施会場：漫湖公園、新都心公園、その他



〈事業4 健康・生きがい促進事業〉

① 「ヴィクサーレススポーツクラブ“スマイル”プロジェクト」

スポーツ振興くじ助成金を受けて、活動基盤強化事業「ヴィクサーレススポーツクラブ“スマイル”プロジェクト」を開催しました。

幼児・児童を対象に「エンジョイキッズサッカーフェスティバル」を実施し449名の子どもたちに参加して頂きました。

女性対象に「レディース健康運動プログラム（ズンバレッスン、ヨガ教室）」を実施し44名の方に参加して頂きました。

幼児から大人を対象に「親子チアリーディング教室」を実施し46名の方に参加して頂きました。



② ウォーキングクラブ活動

健康・いきがい促進を目的として、幼児から父母・老年まで参加できるウォーキングクラブ活動を週1回（毎週金曜日）漫湖公園での活動を実施しました。また、サッカークラブとの交流フットサルも行いました。



③キッズチアリーディングクラブ活動

キッズチアリーディングクラブ活動を開催し、
月3回（毎週日曜日）小緑南公民館、石嶺公民館、などで活動を実施致しました。



④タグラグビースクール活動

タグラグビースクール活動を開催し、月3回（毎週日曜日又は木曜日）名護21世紀の森運動公園、名護スカイドームでの活動を実施しました。



⑤那覇市スポーツ専門指導員派遣の取り組み

那覇市スポーツ専門指導員派遣事業を受託、当法人から講師を派遣し那覇市内の小学生、幼稚園生、児童等に対しサッカーの指導を実施しました。

派遣先団体数：26団体 参加人数：1,365名



＜事業5スポーツ施設運営事業＞

実施しませんでした。

＜地域貢献活動＞

①インターンシップ・職場体験受け入れ

名桜大学からインターンシップ生1名を受け入れ、真和志小学校、石嶺小学校から職場体験の生徒2名を受け入れ、鏡原中学校より職場体験の生徒5名を受け入れしました。総合型地域スポーツクラブの仕事の体験や現場で指導実践を行ってもらいました。



②ホームタウン協定について

南城市、南風原町の2つの市町とナビィータのホームタウン協定を締結しました。ナビィータの公式試合会場や練習場として、南城市陸上競技場、南風原町黄金森運動公園陸上競技場、を使用させて頂いております。地域住民のスポーツ振興、青少年の健全育成、サッカー選手の育成の協力とホームタウンへの地域貢献を行ってまいります。



③沖縄女子短期大学との連携について

当法人は、沖縄県女子短期大学と「沖縄県的女子サッカー選手の育成」に向けて「包括的連携に係る協定」を締結しました。県内に女子サッカー選手環境の向上、県内女子サッカー選手の育成に努めてまいります。



＜認定 NPO 法人格資格取得について＞

平成 28 年 1 月 29 日付で、沖縄県に特定非営利活動促進法に（平成 10 年法律第 7 号）に基づく認定申請を行っていましたが、平成 28 年 9 月 1 日付で同法 44 条第 1 項の規定に基づき、沖縄県より認定を受けました。

（有効期限 平成 28 年 9 月 1 日～平成 33 年 8 月 31 日）

認定 NPO 法人は、NPO 法人の中でも、その運営組織及び事業活動が適正であって、公益の増進に資する法人と所轄庁が認定した法人です。

【認定 NPO 法人税制上の優遇措置の概要】

1. 個人が認定 NPO 法人へ寄付をした場合に寄付金控除が受けられる
2. 法人が認定 NPO 法人へ寄付をした場合に損金に算入する枠が広がる
3. 相続により財産を取得した人が認定 NPO 法人へ寄付をした場合に寄付をした財産が相続税の課税対象から外れる
4. 認定 NPO 法人が収益事業から得た利益を収益事業以外の事業に使用した場合に、この分を寄附金とみなして一定の範囲で損金にできる（みなし寄付金）

以上

【活動計算書】

科目	2016予算	2016決算	決算差異
会費収入	800,000	280,000	-520,000
寄附金収入	5,000,000	4,691,487	-308,513
協賛金収入	1,500,000	3,076,900	1,576,900
月謝等収入	15,500,000	15,120,570	-379,430
受託事業収入	700,000	426,606	-273,394
助成金収入	3,000,000	4,176,286	1,176,286
その他の収入	300,000	169,476	-130,524
協賛金収入(ナビータップ) 注)	25,000,000	24,685,680	-314,320
総収入合計	51,800,000	52,627,005	827,005

2) 支出の部(支出は全て事業費)

科目	2016予算	2016決算	決算差異
人件費	20,000,000	20,632,564	632,564
グラウンド使用料	2,000,000	3,160,815	1,160,815
遠征費	6,000,000	10,493,235	4,493,235
旅費交通費	2,500,000	4,635,238	2,135,238
ユニフォーム	3,000,000	1,112,890	-1,887,110
練習備品費	1,000,000	1,414,931	414,931
大会参加費	2,000,000	2,483,977	483,977
会議費	500,000	507,840	7,840
通信費	350,000	436,787	86,787
研修費	100,000	150,897	50,897
入会金・月謝返戻金	100,000	173,670	73,670
印刷費	500,000	0	-500,000
医薬品費	250,000	367,586	117,586
事務消耗品費	1,000,000	901,321	-98,679
車両維持費	100,000	0	-100,000
水道光熱費	100,000	110,055	10,055
手数料	3,200,000	3,259,862	59,862
リース料	350,000	142,560	-207,440
租税公課	1,500,000	536,652	-963,348
雑費	1,000,000	928,096	-71,904
家賃	2,040,000	982,716	-1,057,284
ホームページ作成	2,500,000	0	-2,500,000
総支出合計	50,090,000	52,431,692	2,341,692
当期収支差額	1,710,000	195,313	-1,514,687

科目	金額
1 増加の部	
資産増加額	
当期収支差額	195,313
負債減少額合計	0
増加額合計	195,313
2 減少の部	
減少額合計	0
当期正味財産増加額	195,313
前期繰越正味財産額	2,430,118
期末正味財産合計額	2,625,431

【貸借対照表】

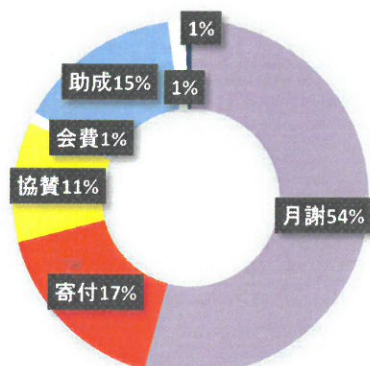
2016.12.31現在（単位：円）

科目	金額
I 資産の部	
1 流動資産	
現金	13,577
普通預金	1,591,585
未収入金	442,400
貯蔵品	1,000,000
前払金	301,710
前払費用	100,126
流動資産合計	3,449,398
2 固定資産	
ソフトウェア	2,484,000
敷金	68,000
長期前払費用	1,194,852
固定資産合計	3,746,852
資産合計	7,196,250
II 負債の部	
1 流動負債	
未払金	1,365,013
未払消費税・法人税	487,300
前受金	1,959,996
預り金	758,510
流動負債合計	4,570,819
負債合計	4,570,819
III 正味財産の部	
前期繰越正味財産	2,430,118
当期正味財産増加額	195,313
正味財産合計	2,625,431
負債及び正味財産合計	7,196,250

【財産目録】

科目	金額
I 資産の部	
1 流動資産	
現金 手元有高	13,577
冲銀普通 2267037	352,906
冲銀普通 2217800	8
冲銀普通 1705621	40,000
冲銀普通 1703227	1,166,893
冲銀普通 1010536	24,769
信金普通 117712	7,009
未収入金 月謝・派遣指導料	442,400
貯蔵品 トレーニングウェア	1,000,000
前払金 大会遠征費	301,710
前払費用 家賃	100,126
流動資産合計	3,449,398
2 固定資産	
ソフトウェア	2,484,000
敷金	68,000
長期前払費用	1,194,852
固定資産合計	3,746,852
資産合計	7,196,250
II 負債の部	
1 流動負債	
未払金 ①大会遠征費、12月分社会保険料	1,365,013
②未払消費税、市県民税	487,300
前受金 1月分月謝、大会助成金	1,959,996
預り金	758,510
流動負債合計	4,570,819
負債合計	4,570,819
III 正味財産の部	
1 正味財産	2,625,431

収入の割合(ナビータップ除く)



決算コメント

収入の部は、ウェア協賛社の獲得、ナビータップチームに対する協賛金増加により増収となりました。
経費面では、活動頻度の増加、遠征や大会参加の回数増加により、グラウンド使用料・遠征費・旅費交通費・大会参加費等が増加しました。
総収入から総支出を差し引いた当期収支額は、195千円となりました。

ナビータップを除いた、クラブスポーツ運営収入の割合（左図）は、受益者負担にあたる月謝収入が54%、寄附・協賛・助成等の収入割合が46%となっており、子供たちの活動費に充当されています。今後とも寄附・協賛・助成金などの収入確保を図り、子供たちの経済的負担軽減に努めて参ります。

注）本決算に占めるナビータップの収支は、総収入24,794千円、総支出22,967千円、総収入から総支出を差し引いた額は1,826千円でありま

2017年度の活動予算(案)(2017.1.1～2017.12.31)

第2号議案

(1) 特定非営利活動にかかる事業

定款の事業名	事業方針	場所・時期
①クラブスポーツ運営事業	総合型スポーツクラブへの取り組みを継続、ナビータなでしこリーグ参入目指し活動	漫湖公園他
②スポーツ指導者養成事業	県内指導者に対する講習会の実施・専門家派遣	年間12回
③地域ボランティア育成事業	清掃活動の継続	年間12回
④健康・いきがい促進事業	ウォーキングクラブ、チャリーディング、タグラグビー活動継続	年間12回
⑤スポーツ施設運営事業	本年度実施予定なし	—

注) 総合型スポーツクラブへの取り組みについては、日本スポーツ振興センターへの助成を引き続き申請します。

(2) その他の事業

定款の事業名	事業方針	時期・場所
物販製作販売事業	本年度実施予定なし	—

2017年度活動予算(案)

1) 収入の部

(単位:円)

科目	2016決算	2017予算	差異
会費収入	280,000	300,000	20,000
寄附金収入	4,691,487	5,000,000	308,513
協賛金収入	3,076,900	2,000,000	△ 1,076,900
月謝等収入	15,120,570	18,000,000	2,879,430
受託事業収入	426,606	500,000	73,394
助成金収入	4,176,286	2,500,000	△ 1,676,286
その他の収入	169,476	200,000	30,524
協賛金収入(ナビータトップ)	24,685,680	35,000,000	10,314,320
総収入合計	52,627,005	63,500,000	10,872,995

2) 支出の部

科目	2016決算	2017予算	差異
人件費	20,632,564	25,000,000	4,367,436
グラウンド使用料	3,160,815	3,500,000	339,185
遠征費	10,493,235	15,000,000	4,506,765
旅費交通費	4,635,238	5,000,000	364,762
ユニフォーム	1,112,890	1,500,000	387,110
練習備品費	1,414,931	1,500,000	85,069
大会参加費	2,483,977	2,500,000	16,023
会議費	507,840	500,000	△ 7,840
通信費	436,787	400,000	△ 36,787
研修費	150,897	200,000	49,103
入会金・月謝返戻金	173,670	150,000	△ 23,670
印刷費	0	100,000	100,000
医薬品費	367,586	350,000	△ 17,586
事務消耗品費	901,321	1,000,000	98,679
車両維持費	0	50,000	50,000
水道光熱費	110,055	120,000	9,945
手数料	3,259,862	3,200,000	△ 59,862
リース料	142,560	150,000	7,440
租税公課	536,652	550,000	13,348
雑費	928,096	1,000,000	71,904
家賃	982,716	1,000,000	17,284
ホームページ費用(減価償却等)	0	500,000	500,000
総支出合計	52,431,692	63,270,000	10,838,308
当期収支差額	195,313	230,000	34,687

予算コメント

平成29年4月から月謝を値上げ改定し、月謝等収入の増加を見込んでいます。
ナビータの強化予算として3,500万円を協賛金収入へ計上しチャレンジリーグ入りを目指します。
支出面では、ナビータ選手補強のための人件費・遠征費を手厚く配分し増額計上しました。
2017年度も、収入の範囲内での経費支出に努め、収支黒字化を目指し健全経営に努めます。